キャリア発達支援研究会第9回年次大会（広島大会）

（併催：広島大学大学院人間社会科学研究科設立記念セミナー）

実施要項　(二次案内)

１　運　営　主　催：キャリア発達支援研究会

　　　　　　共　催：広島大学大学院人間社会科学研究科

広島大学大学院人間社会科学研究科附属特別支援教育実践センター

後　援：広島大学

協　力：株式会社ジアース教育新社

主　管：キャリア発達支援研究会第9回年次大会（広島大会）実行委員会

２　期　日　令和３年11月28日（日）13:00～（オンデマンド配信開始、12月11日23時まで配信）

令和３年12月 ５日（日）９:00～17:00

３　方　法　Web開催（Zoom使用）・対面併用

　　　　　　※対面の会場：広島大学学士会館(広島県東広島市鏡山一丁目3番2号)

４　目　的　（１）全国の特別支援学校や特別支援学級をはじめとする各校及び関係諸機関における実践や組織的な取組について情報交換し、今後のキャリア教育の充実と改善に向けての情報を得る。

（２）全国各地のキャリア教育の取組事例を基に研究協議を行い、今後の特別支援教育の充実に資する具体的方策について検討する。

５　テーマ　「共創～多様な人が協働し、新たな価値を創造するキャリア教育～」

　【大会テーマについて】

現在、人工知能（AI）等の先端技術の高度化による Society5.0 時代が到来しつつあり、社会の在り方そのものが急激に変化しようとしています。また、新型コロナウイルス感染症は、私たちの価値観・意識・行動にまで影響しており、感染収束後は、新たな世界、いわゆるニューノーマルに移行するという予測もあります。

また、学校教育では、少子高齢化・人口減少を背景とし、新学習指導要領の全面実施、学校における働き方改革、GIGA スクール構想という重要な取組が大きく進展しつつあります。学校には、自分のよさや可能性を認識するとともに、他者を価値のある存在として尊重し、多様な人と協働して社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるよう児童生徒を育成することが求められています。

このような現状を踏まえ、キャリア発達支援研究会第9回年次大会広島大会のテーマを「共創」と設定しました。互恵性を基盤とした協働的な学びを目指し、共に支え合い、学び合うキャリア教育の創造が重要だと考えたからです。

キャリア発達支援研究会で報告・共有・蓄積されてきた優れた教育実践に根ざしながら、広島大会では一歩前進し、「共創」をテーマとして掲げることにより、多様な人が協働し、新たな価値を創造するキャリア教育の未来を展望したいと考えます。

６　定　員　Web参加：200名（先着順）、対面参加：40名（先着順）

　　　　　　※対面参加については、新型コロナウイルスの感染状況により、急遽の対応をお願いする場合がありますのでご了承ください。

７　対　象　教育、福祉、労働、医療等関係者、他

８　参加費

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 会員等 | キャリア発達支援研究会加入 | 参加費 | 年会費 | 備考 |
| 正会員 | 年会費支払済 | 2,000円 | 支払済 | 機関誌送付 |
| 年会費未払 | 2,000円 | 3,000円 | 機関誌送付 |
| ウェブ会員非会員 | 中国・四国地方在住 | 未加入 | 2,000円 | － | － |
| 広島大会にて加入 | 2,000円 | 3,000円 | 機関誌送付 |
| 中国・四国地方以外 | 未加入 | 4,000円 | － | － |
| 広島大会にて加入 | 2,000円 | 3,000円 | 機関誌送付 |

※正会員として入会し年会費を支払った場合は、キャリア発達支援研究会編著の機関誌「キャリア発達支援研究８」（株式会社ジアース教育新社、広島大会後に発行予定）進呈（送料を含む）します。

※キャリア発達支援研究会への入会方法は、別紙をご参照ください。

９　日　程

（１）オンデマンド配信開始

令和３年11月28日（日）13:00　　ポスターセッションの発表動画(事前視聴用：各10分)

（２）令和３年12月５日(日)　9:00～17:00

|  |  |
| --- | --- |
| 時間 | 内容 |
| 8:30～9:00 | 30分 | 受付 |
| 9:00～9:15 | 15分 | 開会行事 |
| 9:15～10:30 | 75分 | 【講演１】「地域と学校―共に創造し、響き合う関係に」　　　　講師　社会福祉法人優輝福祉会　理事長　熊原　保　氏 |
| 10:30～10:40 | 10分 | 休憩 |
| 10:40～12:10 | 90分 | 【講演２】　「障害者の意義ある就労の実現―障害者の自己決定力を育む支援とキャリア教育」講師　ウィスコンシン大学リバーフォールズ校　教授　さとみ　木村　シンディ　氏 |
| 12:10～13:10 | 60分 | 昼食休憩 |
| 13:10～14:20 | 70分 | ポスターセッション※ブレイクアウトルームを自由に移動して参加することができます。※11/28 13:00から発表用スライド・ポスター動画(オンデマンド)を配信していますので、事前にご覧ください。視聴に当たっては、11月下旬頃、参加者に送付される動画視聴URLが必要です。ジアース教育新社ホームページの広島大会ページからアクセス(参加確定後送付される参加ID・パスワードが必要)することもできます。　　　 |
| 14:20～14:30 | 10分 | 休憩 |
| 14:30～16:40 | 130分 | グループセッション　※以下の３本の話題提供の後、グループに分かれて協議します。【話題提供】１　地域資源を生かし，地域と共に歩む，地域協働・共創活動テーマ　　：「地域サービス班の取り組み」　　話題提供者：和田　成弘（島根県立出雲養護学校）２　教員のキャリア発達・組織づくりテーマ　　：「授業づくりを通して、学び合い高め合う教師のキャリア発達～生活単元学習『とくしんピック2020を成功させよう』の授業づくりから～」話題提供者：土居　克好（愛媛大学教育学部附属特別支援学校）３　生涯にわたるキャリア発達支援　　　テーマ　　：「全校体制で生涯学習力を育む」話題提供者：後松慎太郎（秋田大学教育文化学部附属特別支援学校）　　　　 |
| 16:40～17:00 | 20分 | 閉会行事 |

　※講演１及び講演２は、広島大学大学院人間社会科学研究科設立記念セミナーも兼ねており、広島大学大学院

人間社会科学研究科及び広島大学大学院人間社会科学研究科附属特別支援教育実践センターとの共催とし

て、後日、オンデマンドビデオ（無料）による公開も行います。

　　視聴方法については、広島大学大学院人間社会科学研究科附属特別支援教育実践センターのホームページに

　　掲載予定です。（<https://csnerp.hiroshima-u.ac.jp/>）

　※平元美沙緒様(秋田ファシリテーション事務所)に講演・話題提供のグラフィック・レコーダーをお願いして

います。グラフィックレコーディングとは、議論、セミナー、インタビューなどの内容を、グラフィックや

文字を用いて、リアルタイムで記録し、全体の内容を保存する手法です。